

06 海岸ビル

(旧三井物産神戸支店)



設計：河合浩蔵
施工：竹中工務店
竣工：大正7年（1918）
構造：RC造4階 地下1階
 （現建物は15階）
所在地：中央区海岸通3



かつてカーン式という特殊な工法で構築され、平板化されたペディメントや幾何学的装飾、キーストーンの形態などセセッションの影響を強く表現している外壁は、震災による再建に際して元の石材を再利用するかたちで復元保存されました。

設計は河合浩蔵が手がけ、自らこれを「現代式」と名付けています。建物の全体としての構成は旧来の様式建築のものですが、東面、南面の中央最上部はパラペットを一段上げ、そこに唐破風曲線を用いるなど和風の要素も混入しているのが注目されます。

